

【別紙1】強化対象選手の認定サイクル

2022.5.28時点

分類	認定条件 <sup>(*)</sup>				対象年齢	認定期間	認定継続条件 <sup>(*)</sup>	認定取消後の分類	定員	
NT-A	オリンピック種目別ワールド10位以内				制限なし	認定日からオリンピック種目別ワールド最終日まで	認定期間内に認定条件をクリアすること	各分類の認定条件等に応じて付与	最大2名 <sup>(*)</sup>	合計最大3名 <sup>(*)</sup>
NT	オリンピック種目別ワールドにて下記成績を収めること(％＝順位/参加艇数 <sup>(*)</sup> )				制限なし	認定日からオリンピック種目別ワールド最終日まで	認定期間内に認定条件をクリアすること	各分類の認定条件等に応じて付与 HOPE選手の場合はHOPE Racing	最大2名 <sup>(*)</sup>	
	2021年	2022年	2023年	2024年						
	50%以内	40%以内	30%以内	50%以内						
HOPE	Racing	下記大会のいずれかで下記成績以上獲得 種目別Jrワールド(オリンピック種目)8位以内 種目別ワールド(WSユースワールド種目)8位以内 <sup>(*)</sup>			認定時 22歳以下	認定条件を満たした翌年の 1/1から12/31まで (最終期日：23歳になる年の 種目別ワールド最終日まで)	認定1年目：条件なし 2年目以降：下記項目のいずれか1つ満たすこと オリンピック種目別ワールド:50%以内 <sup>(*)</sup> WSグレード200大会:50%以内 <sup>(*)</sup> ( <sup>(*)</sup> )	Advance		最大30名
	Advance	下記3点をいずれもクリア 1. フィジカル基準 2. 筆記テスト 3. Basicプログラム参加率80%以上 <sup>(*)</sup> ( <sup>(*)</sup> )			中学生以上	認定条件を満たした翌年の 1/1から12/31まで (最終期日：23歳になる年の 種目別ワールド最終日まで)	認定1年目 <sup>(*)</sup> ：条件なし 2年目以降：下記大会のいずれかで下記成績以上獲得 種目別Jrワールド：40%以内 <sup>(*)</sup> ( <sup>(*)</sup> ) 種目別全日本(オリンピック種目)：3位以内 WSユースワールド：代表内定 大学対抗&U25ショットマッチレース：1位 インターハイ：3位以内 インカレ個人戦：2位以内 (※認定期間において中学生に該当する者は条件なし)	なし		
	Basic	応募形式	【シード選手】 下記大会のいずれかで下記成績以上獲得 前年度種目別(WSユースワールド種目)全日本優勝 前年度のWSユースワールド代表 前年度の種目別ワールド(WSユースワールド種目)入賞  【トライアル選手】 選考で合格した者		応募時年齢 13歳以上22歳以下	認定条件を満たした翌年の 1/1から12/31まで	Basicプログラム参加率50%以上 <sup>(*)</sup> ( <sup>(*)</sup> )	なし		
シニア強化	種目別ワールド	下記2点をいずれもクリア 1. 成績：大会に出場し、60%以内 <sup>(*)</sup> 2. 日本チームとして上位1名 <sup>(*)</sup> (NT-A、NT選手を除く)			制限なし	認定日からオリンピック種目別全日本最終日まで	認定期間内に認定条件(オリンピック種目別全日本)をクリアすること	なし	最大2名 <sup>(*)</sup>	
	種目別全日本	【シニア強化選手認定を受けている者】 成績：優勝or準優勝  【強化認定を受けていない者】 成績：優勝 ：準優勝(強化指定選手に勝利した場合のみ※) ※シニア強化選手が出場していない場合は優勝のみ対象 本大会で認定を受けた者にはインセンティブが与えられる <sup>(*)</sup>			制限なし	認定日からオリンピック種目別ワールド(翌年)最終日まで	認定期間内に認定条件(オリンピック種目別ワールド)をクリアすること	なし		
ユース強化	代表選考会や各クラスの選考基準に基づいて選出			派遣対象大会の参加資格を満たす年齢	認定日から対象大会最終日まで	なし HOPE Basicの認定条件を満たす場合はHOPE Basicシード選手としての応募権利発生	なし	別途定める <sup>(*)</sup>		

(\*)1 認定(継続)条件を満たす場合、オリンピック強化委員会にて「強化認定小委員会」を開催し、認定の可否について採決を行う。「ナショナルチーム等強化対象選手規程」等への違反が認められる場合、認定期間中であっても認定取消しを行う場合がある

(\*)2 ダブルハンドクラスの場合は、「名」を「チーム」と読み替える

(\*)3 小数点以下は切り捨て

(\*)4 参加艇数が20艇以下の場合は、参加艇数の上位30%以内(小数点以下は切り捨て)を条件とする

(\*)5 プログラム参加率＝プログラム参加日数÷プログラム総日数×100。なお、右の項目に関して欠席届の提出し、オリンピック強化委員会にて受理した場合は公欠とし、当該公欠日数をカウントから除外する：インカレ/インターハイ、水域予選、学校公式行事・海外大会・国体予選・全日本大会・冠婚葬祭

(\*)6 HOPE Racingからの降格者を除く

(\*)7 インセンティブ内容：優勝者→オリンピック種目別ワールド(翌年)の費用補助(HOPE Racingと同等)、準優勝者→オリンピック種目別ワールド(翌年)の往復航空券費用、手荷物オーバーチャージ費用を補助

(\*)8 毎年の予算状況等を鑑み、各クラス協会等と協議のうえで決定